

2019年4月18日

「禁煙推進企業コンソーシアム」への参画

～健康経営の当社社員への取り組み～

SOMPOヘルスサポート株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：角 秀洋、以下「SOMPOヘルスサポート」）は、公益社団法人東京都医師会と公益財団法人日本対がん協会が2019年4月18日に設立した『禁煙推進企業コンソーシアム』に参画します。

1. 背景および目的

たばこに含まれる有害物質は、がん・脳卒中・心筋梗塞や呼吸器疾患などにかかるリスクを高めます。日本人の年間死亡者は、能動喫煙によって約13万人、受動喫煙によって約1万5千人^(*)とされ、健康被害は喫煙者同様に深刻な状況にあります。

また、2020年の東京オリンピックに向け、日本は、世界保健機関（WHO）と国際オリンピック委員会（IOC）が共同で推進する「たばこのないオリンピック」に向け、受動喫煙防止対策の強化が求められています。

こうした背景のもと、SOMPOヘルスサポートは、健康経営^(**)の取り組みとして、当社社員やその家族の健康維持・増進を目的に、禁煙を希望する社員を会社全体で支援するためコンソーシアムに参画することとしました。

*1 厚生労働省「喫煙と健康 喫煙の健康影響に関する検討会報告書」

*2 健康経営は、NPO法人健康経営研究会の登録商標です。

2. 禁煙推進企業コンソーシアムについて

禁煙推進企業コンソーシアムは、東京に本社や事業所を置く企業と公益社団法人東京都医師会と公益財団法人日本対がん協会が連携し、会員の社員やその家族の健康増進のため、企業内の禁煙に特化をして作られた組織集団です。参加企業は、2018年3月に閣議決定された「がん対策推進基本計画（第3期）」で目標としている2022年度の喫煙率12%を達成することを共通の目標とし、民間企業による社会への貢献の観点からも、禁煙環境作りを支援すべく、より健康的な法人となることを目的としています。

3. 当社の目標

社員の禁煙治療費の補助や禁煙セミナーの開催などを推進し、現状の喫煙率10%を2022年度終了までに5%にすることを目標とします。

4. 今後について

お客さま企業の健康経営推進支援サービスを提供するSOMPOヘルスサポートは、まず当社社員一人ひとりとその家族の健康維持・増進が不可欠であるとの考えのもと、「健康経営」の取り組みを加速させていきます。

以上